

令和 8 年度 学習の手引き

教科名	情報	年次	1学年	使用教材	新編情報 I (東京書籍)
科目名	情報 I		必修		新編情報 I 資料ノート(東京書籍)
		単位	2		プログラミングツール

科目の目標

情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を養う。

学習方法

情報リテラシー学習として、効果的なコミュニケーションの実現のための知識・技能を学びます。

情報モラル学習として、情報法規や制度等のための知識・技能を学びます。

学んだ知識・技能を活用するためにクロームブックなどを使用します。

情報の基礎としてワープロなどのソフトを利用し検定試験にも挑戦します。

評価の観点

次の観点に基づき、単元または内容のまとまりごとに評価を行います。前期末にはそれらを総括して評価を行います。学年末は1年間を総括して評定を出します。

評価の観点		評価の観点の趣旨
①	知識・技能	情報リテラシーや情報モラルの知識や技能を観点の趣旨とします。主に、単元テストで評価します。
②	思考・判断・表現	身につけた知識や技能を活用しているかを観点の趣旨とします。主に、学習プリント、成果物等で評価します。
③	主体的に学習に取り組む態度	情報社会に主体的に参画する態度を養う活動をしているかを観点の趣旨とします。主に授業への取り組み、実技の進み具合、検定試験等への取り組みで評価します。

評定への総括

評語	評価	評定
A A A	10 / 9	5
A A B	8	4
A B B	7	
A A C		
A B C	6 / 5	3
B B B	5	
B B C	4 / 3	2
A C C	3	
B C C	2 / 1	1
C C C	1	

評価方法

評価方法\観点	①	②	③	備考
学習状況の観察	○	○	○	学習状況、主体的に取り組んでいるか等
単元テスト	◎	○		単元テストにおける到達度
学習ノート			○	ノートの活用度合
学習プリント		◎		学習プリントの内容
検定試験への取り組み	○		○	検定合格に向け主体的に取り組んでいるか
PG学習ツールの活用			○	活用することができるか

◎特に重視する点

内容のまとめりごとの評価規準

科目名: 情報 I

評価の観点		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
内容のまとめり				
1	1章 情報で問題を解決する	情報やメディアの特性を踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法を身に付けているか。 情報リテラシーやモラルを身に付けているか。	情報リテラシーを活用して問題を発見・解決する方法について思考できるか。 情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて、それらの背景を科学的に捉え、考察できるか。	学習プリントへの取り組み。 継続的に情報スキルアップに取り組んでいるか(タイピング等)。 アンケートに関する実習に主体的に取り組んでいるか。
2	2章 情報を伝える	メディアの特性とコミュニケーション手段の特徴について、その変遷も踏まえて科学的に理解できているか。 情報デザインが人や社会に果たしている役割を理解できているか。 効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法を理解し表現する技能を身に付けているか。	メディアとコミュニケーション手段を目的や状況に応じて適切に選択できるか。 コミュニケーションの目的を明確にして、効果的な情報デザインを考えられるか。 効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法に基づいて表現できるか。	学習プリントへの取り組み。 継続的に情報スキルアップに取り組んでいるか(タイピング等)。 資料作成等に関する実習に主体的に取り組んでいるか。
3	3章 コンピュータを活用する	コンピュータや外部装置の仕組みや特徴、コンピュータでの情報の内部表現と計算に関する限界について理解しているか。	コンピュータで扱われる情報の特徴とコンピュータの能力との関係について考察できるか。	学習プリントへの取り組み。 継続的に情報スキルアップに取り組んでいるか(タイピング等)。 ワープロ検定に主体的に取り組んでいるか。
4	-			
5	-			
6	-			
7	-			
8				

単元の計画

教科名	情報	対象学年・生徒	1学年 必修	
科目名	情報 I	教材 題材	教科書	育成する 資質・能力
単位数	2		資料ノート	
単元名	1章 情報で問題を解決する		学習プリント	
内容のまとめ			Chromebook NHK情報 I	
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	情報やメディアの特性を踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法を身に付けること。情報リテラシーやモラルを身につけること。	情報リテラシーを活用して問題を発見・解決する方法について考えること。情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて、それらの背景を科学的に捉え、考察すること。	学習プリントに取り組むこと。継続的に情報スキルアップに取り組むこと(タイピング等)。アンケートに関する実習に主体的に取り組むこと。	
単元の学習内容	・問題解決の意味を理解し、問題解決の流れについて学ぶ。			
	・情報収集のための手法や収集した情報を整理する方法について学ぶ。			
	・個人情報やプライバシー、個人情報の保護や管理と関連権利(プライバシー権、肖像権、パブリシティ権)について学ぶ。			
	・個人で行うセキュリティ対策である認証の概要について学ぶ。			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	情報やメディアの特性を踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法を身に付けているか。情報リテラシーやモラルを身につけているか。	情報リテラシーを活用して問題を発見・解決する方法について思考できるか。情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて、それらの背景を科学的に捉え、考察できるか。	学習プリントへの取り組み。継続的に情報スキルアップに取り組んでいるか(タイピング等)。アンケートに関する実習に主体的に取り組んでいるか。	
主な評価方法	学習状況の観察	○	○	○
	単元テスト	○		
	学習ノート			○
	学習プリント		○	
配当時間	20時間			
補足等				

単元の計画

教科名	情報	対象学年・生徒	1学年 必修	
科目名	情報 I	教材 題材	教科書	育成する 資質・能力
単位数	2		資料ノート	
単元名	2章 情報を伝える		学習プリント	
内容のまとめ			Chromebook NHK情報 I	
				・学ぶ力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	メディアの特性とコミュニケーション手段の特徴について、その変遷も踏まえて科学的に理解すること。情報デザインが人や社会に果たしている役割を理解すること。効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法を理解し表現する技能を身に付けること。	メディアとコミュニケーション手段を目的や状況に応じて適切に選択すること。コミュニケーションの目的を明確にして、効果的な情報デザインを考えること。効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法に基づいて表現すること。	学習プリントに取り組むこと。継続的に情報スキルアップに取り組むこと(タイピング等)。資料作成等に関する実習に主体的に取り組むこと。	
単元の学習内容	・メディアの機能と特性について学ぶ。特に、さまざまな情報メディアの特徴について学ぶ。			
	・コミュニケーションの定義、手段、形態について学ぶ。			
	・身のまわりにある、文字や音声、図やイラストによる情報で使われている工夫について学ぶ。			
	・スライド制作と見やすくするための工夫について学ぶ。			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	メディアの特性とコミュニケーション手段の特徴について、その変遷も踏まえて科学的に理解できているか。情報デザインが人や社会に果たしている役割を理解できているか。効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法を理解し表現する技能を身に付けているか。	メディアとコミュニケーション手段を目的や状況に応じて適切に選択できるか。コミュニケーションの目的を明確にして、効果的な情報デザインを考えられるか。効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法に基づいて表現できるか。	学習プリントへの取り組み。継続的に情報スキルアップに取り組んでいるか(タイピング等)。資料作成等に関する実習に主体的に取り組んでいるか。	
主な評価方法	学習状況の観察	○	○	○
	単元テスト	○		
	学習ノート			○
	学習プリント		○	
配当時間	20時間			
補足等				

単元の計画

教科名	情報	対象学年・生徒	1学年 必修	
科目名	情報 I	教材 題材	教科書	育成する 資質・能力
単位数	2		資料ノート	
単元名	3章 コンピュータを活用する		学習プリント	
内容のまとめ			Chromebook NHK情報 I ワープロ検定	
				<ul style="list-style-type: none"> ・学ぶ力 ・探究力 ・思考力 ・表現力 ・自己指導力
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
	コンピュータや外部装置の仕組みや特徴, コンピュータでの情報の内部表現と計算に関する限界について理解すること。	コンピュータで扱われる情報の特徴とコンピュータの能力との関係について考察すること。		学習プリントに取り組むこと。継続的に情報スキルアップに取り組むこと。ワープロ検定に主体的に取り組むこと。
単元の学習内容	・アナログとデジタル, デジタルデータの特徴(情報の正確な再現・情報の加工の容易さなど)について学ぶ。			
	・情報量, ビット, バイト, 2進法, 2進数について学ぶ。			
	・コンピュータ内部での数値(2進数, 16進数)の表現について学ぶ。			
	・ハードウェアとソフトウェアの違い, コンピュータ本体の働き, OSとアプリケーションソフトの関係について学ぶ。			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
	コンピュータや外部装置の仕組みや特徴, コンピュータでの情報の内部表現と計算に関する限界について理解しているか。	コンピュータで扱われる情報の特徴とコンピュータの能力との関係について考察できるか。		学習プリントへの取り組み。継続的に情報スキルアップに取り組んでいるか(タイピング等)。ワープロ検定に主体的に取り組んでいるか。
主な評価方法	学習状況の観察	○	○	○
	単元テスト	○		
	学習ノート			○
	学習プリント		○	
	検定試験への取組	○		○
配当時間	30時間			
補足等				